

# アルファテック140

アルファテック140は、水中での接着性能が高いエポキシ樹脂に特殊骨材を配合した、高強度で水中での硬化性能に優れたエポキシモルタルです。水中で充填しても、樹脂と骨材が分離することはありません。さらに、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮するので、水中でのコンクリート構造物の欠損補修や鋼材の接着補修、アンカーグラウトなどに最適です。



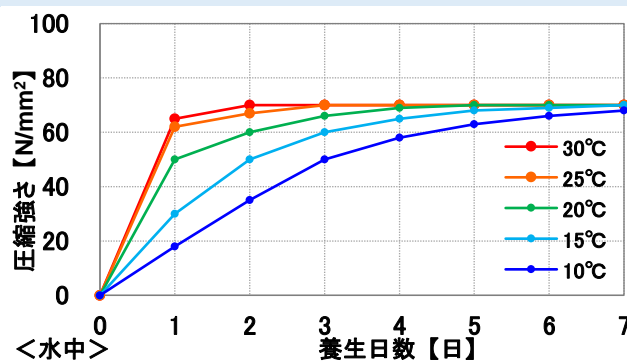
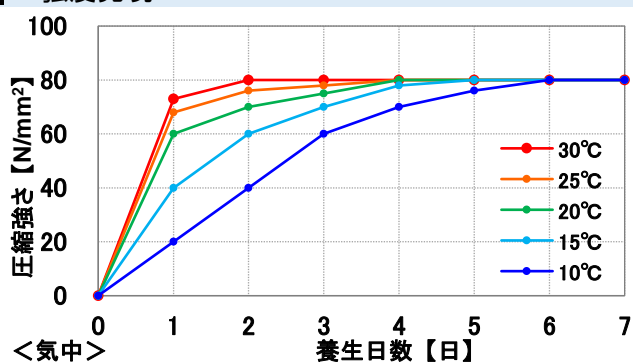
## 特長

- 水中硬化で、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 水中硬化で、接着、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度や耐久性能を発揮します。
- 水中への落下充填でも、樹脂と骨材が分離することもなく、密実なモルタルを形成できます。
- 硬化時には、発熱を抑制し、収縮を低減するので、寸法を安定させます。

## 用途

- 水中でのコンクリート構造物の欠損補修や鋼材接着の補強
- 水中にある鋼構造物のベースグラウトやアンカーボルトグラウト

## 強度発現



## テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)			
	アルファテック140		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	無色	黄色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	2	1	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		5.8(骨材)
比重	2.0±0.1		
可使時間 (11L スケール)	60分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	23°C × 7日 (気中)	75
		23°C × 7日 (水中)	65
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7181	23°C × 7日 (気中)	9000
		23°C × 7日 (水中)	8000
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7171	23°C × 7日 (水中)	15
圧縮せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C × 7日 (水中)	20
引張接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (鋼材相互)	AK 9601	23°C × 7日 (水中)	10 COF
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	※1	0.00018
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.00001
硬 度 (ショア-D)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※AK9601は社内規格 ※COF: 接着剤破壊 ※1: (23°C×7日) + (60°C×1日) + (23°C×1日)

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

## 使用方法

- ①下地処理: コンクリートの脆弱層・付着物や鋼材の錆などをケレン・ウォータージェット・ウォーターブラストなどで除去して下さい。
- ②型枠固定: 鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤 (FRP用固形ワックス) を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテでモルタルの漏れ止めシールをして下さい。  
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③樹脂混合: 主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分間混合して下さい。  
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D13VC)・ミキサーブレード(φ115mmタービンスクリュータイプ)、  
混合は200~300rpmで使用して下さい。  
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。  
◇小分けする場合は主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④モルタル混合: パン型モルタルミキサーに骨材2袋を入れ、ミキサーを回しながら混合樹脂を全量加えた後、残り2袋の骨材を徐々に全量加え、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨モルタルミキサー: パン型モルタルミキサー(回転数33~40rpm、容量60~80L)
- ⑤モルタル充填: 注入口にホッパー・トイ・塩ビパイプ(≦150mm)などを固定し、混合したエポキシモルタルを水溜まりが生じないよう一方向から連続して充填して下さい。
- ⑥硬化養生: エポキシモルタル硬化養生後、脱型やアンカーボルト締め付けを施工して下さい。

## 容器形態

【89.1kg / 44.5L セット】

主 剤	8.8kg	(ペール缶)
硬化剤	4.3kg	(プラスチックボトル)
骨 材(001)	19kg×4袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひ致します。

## 注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行って下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO K.K.**

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
URL: <https://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN  
神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN